

2019年6月27日

フランクフルト4データセンターを開設 ～フランクフルトにおけるデータセンター供給能力を1.4倍に拡大～

NTT コミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）は、欧州のグループ会社 e-shelter を通じて、「ドイツ フランクフルト 4 データセンター」（以下「FRA4」）を開設し、2019年7月以降サービス提供を開始する予定です。本データセンターは、フランクフルト郊外のハッターズハイムにおいて、サーバールーム面積約 4,800m²(1,900 ラック相当)を保有し、今後需要に応じて、最大約 24,000m²(9,500 ラック相当)、総電力供給容量 80MW まで拡張していく予定です。

1. 背景

フランクフルトは、ドイツの金融、商業の中心地であることに加えて、クラウド事業者を始めとする IT サービス事業者や、製造業の企業が進出しています。NTT Com は、現在欧州では7カ国（ドイツ、イギリス、スイス、オーストリア、フランス、スペイン、オランダ）でデータセンターサービスを展開しています。なかでも、ドイツのフランクフルトにおいては、欧州最大となる4拠点のデータセンターを展開しており、今回、さらなる需要に応えるため、新たに「FRA4」を開設します。これにより、今後の拡張分を含め、フランクフルトにおけるデータセンター供給能力を最大1.4倍^{*1}に拡大します。

〔別紙1〕 欧州のデータセンター

「ドイツ フランクフルト 4 データセンター」の外観イメージ



2. データセンターの概要、特長

本データセンターは、災害リスクが少なく、利便性が高いフランクフルト国際空港に近いエリアに建設される、地上 3 階建てのデータセンター専用ビルで、1 ラック単位だけでなく、ルーム単位でお客様専用カスタマイズしてご利用いただけます。クラウド事業者や ICT サービス事業者をはじめとする企業のお客様を対象にサービス提供します。

(1) 高い信頼性と拡張性を備えた施設

本データセンターは、NTT Com の「Nexcenter™」※2 が独自に定める 300 項目以上のグローバル統一設備・運用基準に準拠し、業界最高水準の高信頼かつ高効率な設備を採用することにより、高い可用性と省エネ性能を両立させるとともに、将来の環境変化やお客様の拡張需要へ柔軟に対応します。データセンター内の電力設備、空調・セキュリティ用電源、通信設備は、すべて冗長化することにより、24 時間 365 日にわたり、極めて高い信頼性を求めるお客様の要求に応える安全な環境を安定的に提供します。

また、敷地には今回開設するデータセンタービルと同一仕様のモジュール化したビルが合計 5 棟建設可能な約 40,000m² のスペースを確保しています。これにより、お客様はビジネス拡大に合わせた柔軟なサービスが利用できるとともに、将来にわたって安心して利用スペースの拡張が可能です。

(2) 厳格なオペレーションとセキュリティ対策

本データセンターでは、自社スタッフが 24 時間 365 日、重要インフラの監視やセキュリティプロセスをダブルチェックするなど、リスクマネジメントを徹底し、標準化されたオペレーションプロセスにより、お客様企業のシステムを安全に守ります。

また、サーバールームなど重要施設への入室は、多段階の非接触 IC カードによる入室制限を基本としており、生体認証装置の設置運用など、さらに高度なセキュリティ対策を講じるカスタマイズも可能です。また、建物内外の監視カメラに加え、建物周辺の防犯センサー、車両進入路への侵入防止ゲートの設置など、充実した不正侵入防止策で万全のセキュリティを確保します。

(3) 優れたネットワーク環境

データセンター建物には、複数の主要通信事業者の通信回線を異経路で引き込みます。各通信事業者の回線を相互接続するミートミーラームやサーバーラームへの配管、ネットワークラックへの配線は、すべて二重化します。お客様のご要望に応じて、最高 100Gbps のインターネット回線や豊富なネットワークを、キャリアニュートラルで利用できるとともに、世界中の NTT Com データセンターやクラウドサービスを組み合わせるシームレス ICT 環境を構築できます。

[別紙 2] 「ドイツ フランクフルト 4 データセンター」の標準仕様

※1：サーバーラーム面積比

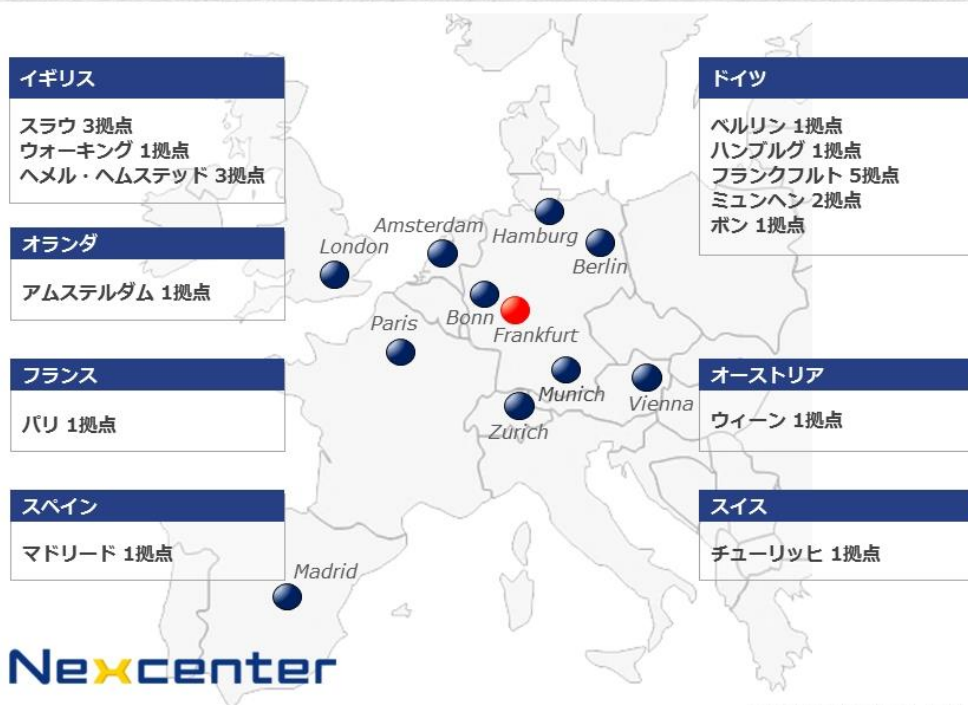
※2：「Nexcenter™」は、NTT Com のデータセンターサービスブランドです。

世界 20 以上の国・地域で、高品質データセンターサービスを提供しています。

(参考) e-shelter 社について

e-shelter (CEO : Rupprecht Rittweger) は、2000 年に設立し、2015 年に NTT Com が子会社化した、ドイツ最大のデータセンター事業者です。2015 年に NTT Com が株式取得し、金融、通信、クラウドサービスなどの ICT サービス事業者、政府機関などに対して高品質サービスを提供しています。

欧州のデータセンター拠点



[別紙2]「ドイツ フランクフルト 4 データセンター」の標準仕様

所在地	ドイツ フランクフルト フランクフルト 国際空港より車で約 15 分	
建物	構造・階数	データセンター専用建物、鉄筋コンクリート造 地上 3 階
	サーバールーム面積	当初: 約 4,800m ² (1,900 ラック相当) 終局: 約 24,000m ² (9,500 ラック相当)
	スラブ耐荷重	約 1,200kg/m ²
電力設備	受電	二系統受電 IT 機器向け総電力提供可能容量 当初: 10MW 終局約 80MW
	非常用発電装置	N+1 冗長構成 48 時間以上無給油運転可能
	UPS	2N 冗長構成 バッテリー保持時間 10 分以上
空調設備	水冷式 N+1 冗長構成	
消火設備	早期煙検知器 煙感知/熱感知装置 ガス消火設備	
セキュリティ設備	IC カード、PIN コード、セキュリティゲート、 高機能監視カメラ、ラック個別施錠等の設備	
その他設備	レンタルオフィス、無線 LAN、ラウンジ、お客さま用倉庫スペース、駐車場	
通信環境	キャリアニュートラル	
保守・運用サービス(24/365)	機器監視、技術サポート、セキュリティ、通信、ストレージ、 マネージドサービスなどの関連サービスが利用可能	
各種認証(取得予定含む)	DIN EN 50600、DIN EN 50001、ISO 27001、ISO 9001、 PCI DSS、ISAE3401	